岐阜県関市
留守家庭児童教室

株式会社明日葉保護者説明会

本日はご参加頂き誠にありがとうございます。

あしたば
明日葉

取締役社長執行役員山下より保護者の皆様へ

あしたば
マインド

て・し・お にかけた究食へ
hagakure

MITSUBA MOBILITY

ケンリハ スポーツkids キッズ
KENREHA Sports Kids

子どもの明日を育み、今日を支える。
あしたば
明日葉

LEAF SPORTS

Heart Corporation

社会と共生する樹でありたい。

NEW STEP
株式会社 ニューステップ

SociOak
Group

てしお夢ふぁーむ

◆会社概要◆

- **社　名**　：株式会社明日葉
- **設　立**　：1992年10月
- **事業内容**　：学童・放課後施設・児童館・パブリック施設の運営
- **代表取締役**　：大隈 太嘉志
- **社長執行役員**：山下 高明
- **資本金**　：5,100 万円
- **決算期**　：3月
- **従業員**　：7,500名（2024年6月）
- **所在地**

・東京本社：　東京都港区芝4-13-3
・関西支店：大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-22
・中部支店：愛知県名古屋市中区丸の内3-7-9
・九州支店：福岡県福岡市博多区博多駅東2-4-15
・広島営業所：広島県広島市東区二葉の里1-4-18
・文京事務所：東京都文京区千石4-46-9
・大井町事務所：東京都品川区南品川5-3-30
・板橋事務所：東京都板橋区氷川町1-16
・府中事務所：東京都府中市清水が丘1-1-14
・小田原事務所：神奈川県小田原市鴨宮349
・郡山事務所：福島県郡山市若葉町15-5
・神栖事務所：茨城県神栖市溝口1689-1
・常総事務所：茨城県常総市中妻町2641-2
・彦根事務所：滋賀県彦根市大東町13-1
・静岡事務所：静岡県静岡市清水区長崎1117-2
・浜松事務所：静岡県浜松市東区上西町52-1
・堺事務所：大阪府堺市中区深井清水町3731
・行橋事務所：福岡県行橋市門樋町11-17
・関事務所：岐阜県関市倉知4356

私たちの想い　保護者が安心して託せる、子どもが笑顔になれる居場所

◆運営理念◆

4

子どもたちの明日を育み今日を支える。

子どもの幸せを第一に考えて子どもの利益が最大限に尊重されるよう配慮することを大切にし児童の健全育成に取り組みます。

運営方針

1 遊び・生活による発達支援

子どもと長期的・継続的に関わり、遊びと生活を通して子どもの発達の促進をはかります遊びや生活の中での、子どもが育つ場面を奪わないよう、子どもたち自身で考え、行動できる支援を行います。

2 安全で安心な居場所提供

地域の中での子どもの居場所（生活の場）、遊びの拠点となることを目指し、その中で子どもの様子を観察し、必要に応じて家庭や地域と連携をはかりながら、子どもの安定した生活を支援します。

3 保護者の子育て支援

共に子どもを育むという考えのもと、保護者に対する相談や援助を行い、子育ての共同の場づくりを進めることによって、地域における子育てを支援します。

4 地域との連携強化

地域社会の子育て資源を発掘し、それぞれをつなげてネットワークを広げます。また、子どもの視点も発信しながら、豊かな子育て文化を創造し、子育てを社会化していく方向に向けて地域社会の「拠点」となります。

◆運営受託規模

（令和4年4月時点）

都道府県数

全国 22 都府県

市区町村数

全国 90 自治体

◆運営施設数

児童クラブ数

全国 1021※ 単位

子ども教室数

全国 140 か所

児童館

全国 40 か所

その他子育て支援事業

全国 26 か所

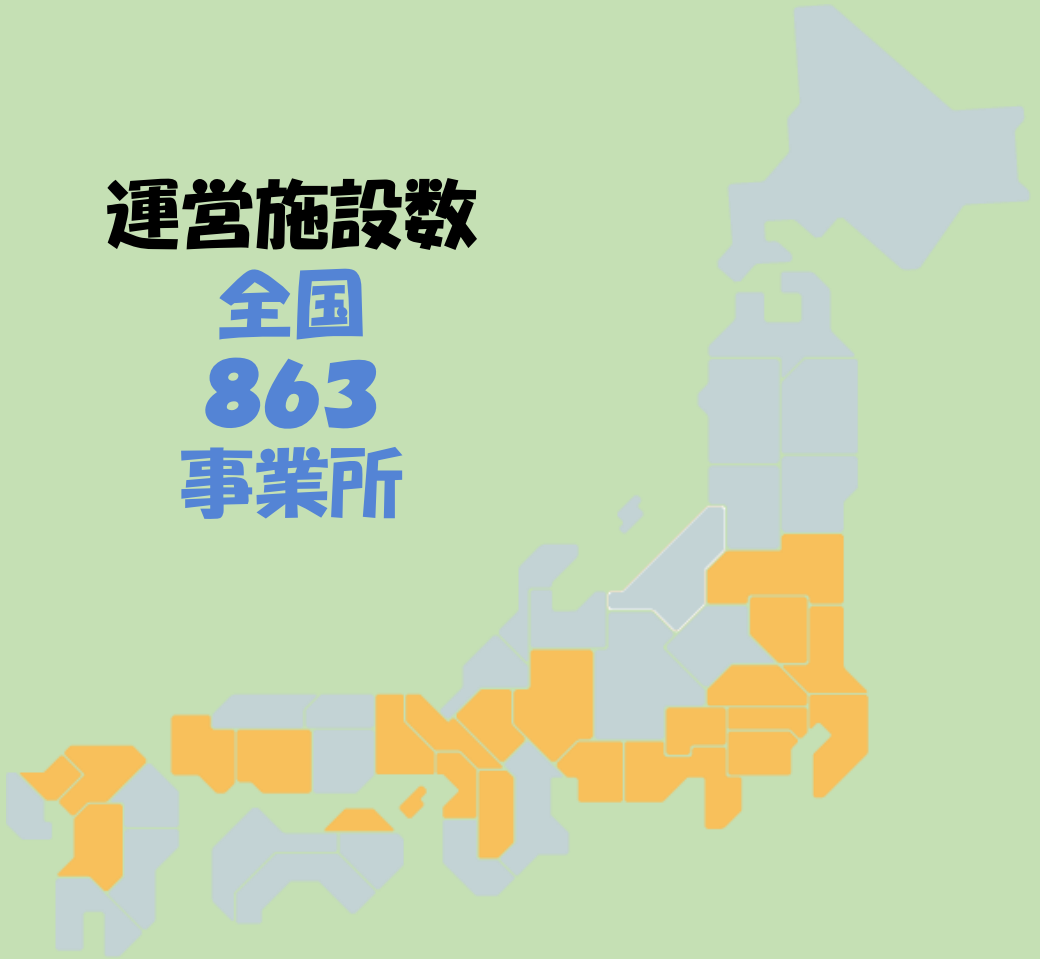
受託運営MAP

運営施設数

全国

863

事業所



安全管理

危機管理方針

私たちは、児童の安全・安心の確保を第一と考えています。
危機管理意識を高くもって業務にあたり、事故等の未然防止及び再発防止を徹底します。

<対応策>

トラブル/事故/事件予防

児童間のトラブルや事故、事件等の発生を防止し、安全で安心して利用してもらえるよう、活動ルールの策定、職員の児童に対する声掛け、交通・防犯等の安全意識の醸成を行います。

怪我・事故の対応

事故が発生した場合、応急処置及び保護者・関係機関への連絡を迅速に行います。また、事故の発生状況、診察受診結果などを保護者に丁寧に説明し、誠意をもって対応します。

防犯防災対策

防火防災管理者を配置し、施設の点検や避難訓練を実施します。避難訓練については月に１回、様々な事態を想定し、有事の際に落ち着いて対応ができる体制を構築します。

保護者様との連携･支援

◆連携方針

私たちは保護者様との関係について、「サービス提供者」と「消費者」といった関係ではなく、共に育成する**共育パートナー**として連携をとることが大切だと考えています。

連携方法

●積極的な声掛け

お迎え時のなどに積極的にお声がけし児童の様子を共有するとともに、ケガや体調不良等について適宜お伝えし、伝え漏れなどないよう心がけます。

●情報発信

毎月のおたよりの発信やメール配信アプリの活用による情報発信を行い、活動の様子やイベントの案内など放課後児童クラブへの理解促進に努めます。

●個人面談･保護者懇談会

保護者様からの直接的な相談やご意見を頂く場として、個人面談日（希望者のみ）や保護者懇談会を実施します。